

索引

〔校内支援体制充実に向けて、活用できるツール等〕

| | |
|------------------------------|----|
| 「校内支援体制」自己診断入力シート | 5 |
| 特別支援教育学校コーディネーターの役割（チェックリスト） | 8 |
| 校内支援体制年間計画（例） | 16 |
| 支援が必要と思われる生徒（児童）リスト | 20 |
| 気になる子どもの実態整理シート | 21 |
| 個別の指導計画様式例（高知県版） | 28 |
| 個別の指導計画様式例（別様式） | 29 |

〔コラム〕

| | |
|--------------------------------------|----|
| 特別支援教育に関する調査の回答も学校コーディネーターの役割になりますか？ | 7 |
| 名称は校内委員会？校内支援会？ | 9 |
| 「放課後等デイサービス」と「学童保育」「放課後児童クラブ」、何が違う？ | 14 |
| 保護者から検査結果を提供されました | 14 |
| 本人や保護者から「合理的配慮の提供」を求められましたが… | 15 |
| 通常の学級と特別支援学級、個別の指導計画はどこが違いますか？ | 27 |

〔実践事例（学校）〕

| | |
|----------------------------|----|
| 学校全体で取り組む生徒支援委員会 | 11 |
| 特別支援学校と連携したチーム会（校内支援会） | 12 |
| 学校全体で個別の指導計画を作成 | 30 |
| 理解啓発リーフレットを活用して保護者理解を得る取組 | 32 |
| 保護者同意のもとで前在籍校からの情報を積極的に集める | 33 |
| 私立学校の取組 | 33 |

〔実践事例（市町村等）〕

| | |
|--------------------------------|----|
| 地域の教育、医療、福祉間のネットワーク充実のために（香美市） | 36 |
| 乳幼児期から成人期まで、支援がつながるように（本山町） | 37 |
| 子どもの育ちを地域全体で支えるために（日高村） | 37 |
| 支援員がより効果的に子どもを支援できるように（津野町） | 37 |
| 中学校区内の学校が、連携して取組をすすめるために（四万十町） | 38 |
| 学校コーディネーターが専門性を高め、つながるために（黒潮町） | 38 |

引用・参考文献

- ・教育支援資料～障害のある子供の就学手続と早期からの一貫した支援の充実～
（平成25年 文部科学省）
- ・「小・中学校におけるLD（学習障害）、ADHD（注意欠陥／多動性障害）、高機能自閉症の児童生徒への教育支援体制の整備のためのガイドライン（試案）」
（平成16年 文部科学省）
- ・『通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査』
（平成24年 文部科学省）
- ・日本版WISC-IVによる発達障害のアセスメント - 代表的な指標パターンの解釈と事例紹介 -
（平成27年 上野一彦、松田修、小林玄、木下智子著 日本文化科学社）
- ・「個別の指導計画作成ハンドブック LD等、学習のつまずきへのハイクオリティーな支援」
（平成24年 海津亜希子著 日本文化科学社）

本冊子作成にあたっては「いらすとや」のイラストを利用しました。